上小阿仁小中学校　令和７年度　学校報　８月号

みどり

校訓　誠実

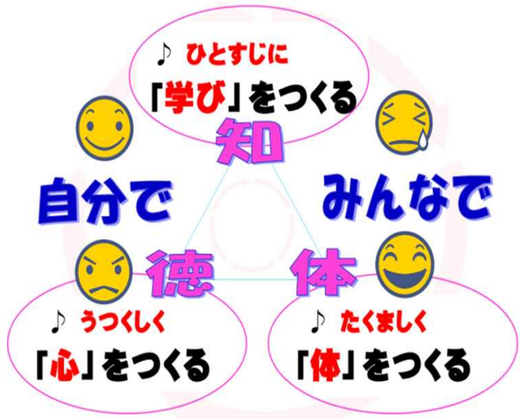
学校教育目標　ひとすじに　たくましく　うつくしく

夏休み34日間 ～子どもたちの見守りをお願いします～

令和７年度１学期の旅は、保護者・地域の方々にも支えていただきながら、子どもたちのたくさんの喜怒哀楽とともに終えることができました。ありがとうございました。子どもたちは７月２３日から３４日間の夏休みに入っております。８月２６日の２学期始業式までは、ご家庭や地域で生活する機会が多くなりますので、引き続き見守り等をよろしくお願いいたします。

右の図は「学校教育目標」に沿って学校生活の目標として年度初めに子どもたちに示したものを統合したものです。７月２２日の終業式でも学校生活を振り返る際に確認しております。

１学期は子どもたちにとってどんな日々だったでしょうか。終業式のあいさつの中で子どもたちにも聞いておりますが、ご家庭でも聞いてみてください。小学生も中学生も「できたこと・できなかったこと」いろいろな自分と出会うことができたはずです。たくさんの経験を通して「自分を知る」ことはとても大事な機会です。そしてその全てが次なる成長の糧となるはずです。



★夏休み大事にしてほしいこと★

① おはよう・おやすみ
② ありがとう
③ 今日はどうだった？

You can do it ！

左にある３つの言葉は、「夏休み３４日間」に向けて子どもたちに送ったものです。

① 規則正しい生活をつくるための合言葉
② 家庭での役割も大切にするための合言葉
③ １日の振り返りを行うための合言葉

子どもたちは、担任の先生等のアドバイスを得ながら自分なりの目標を立てて夏休みに入っております。各校種、各学年に問われる姿は異なりますが、自分で決めたことや仲間と約束したことを、自分の意志と思いでやり遂げることができるよう願っております。

※裏面は、学校教育目標「ひとすじに　うつくしく　たくましく」の３つの重点の場における子どもたちの１学期の旅を振り返っております。ご覧ください。

上小阿仁小中学校グランドデザイン

学校教育の指針
北の教育要覧
上小阿仁の教育

学校教育目標：ひとすじに　うつくしく　たくましく

校　訓：誠　実

全ての子どもが安心して学び、生活できる学校
「明日も学校に行きたいな」

ウェルビーイングな学校の実現

保護者・地域住民に信頼される学校
（学校運営協議会等との連携・協働）

教職員等が気持ちよく働ける学校
（心身の健康・働きがい）

目指す児童生徒

ひとすじに（知）	うつくしく（徳）	たくましく（体）
○じっくり考えて学習に取り組む姿 ○相手意識をもって自分の考えを伝える姿 ○友達と学ぶことの楽しさを実感する姿	○互いのよさや可能性を認め合い高める姿 ○人の喜びや痛みを自分事として考える姿 ○仲間と協力し、物事に真摯に向かう姿	○心身共に健康で、はつらつと生活する姿 ○困難に立ち向かい、精一杯自分を鍛える姿 ○目標をもち、粘り強く最後まで頑張る姿

かんじて動く　～　かんどう　～　かんがえて動く

目指す学校	目指す教師
○一人一人のよさが輝く学校 ○小中連携を推進する学校 ○地域の元気の源となる学校	○子どもの心を耕す教師 ○授業改善に励む教師 ○「チーム学校」を体現する教師

自分　個別

重点①　学びづくり　「今日の学びは将来につながっている」　みどりの生命♪ひとすじに

①子どもが安心して学ぶことができる集団づくり（居場所づくり・絆づくり）
②子どもが自己の変容を実感できる場の設定（わかった・できた）
③個別最適な学び（特性、進度）を生かした、子どもの視点からの授業づくり
（教育的ニーズへの対応、ＩＣＴの効果的な活用、小中相互乗り入れ授業　等）

重点②　心づくり　「人は人の中で人になる」　みどりの生命♪うつくしく

①チームによる発達支持的生徒指導及び課題予防的生徒指導の充実
②全教育活動を通して取り組む意図的・計画的な道徳教育の充実
③自己肯定感・自己有用感を高める特別活動の充実
（異学年交流、小中連携活動、他校・関係団体等との交流活動　等）

重点③　身体づくり　「自分の心と身体を大切に」　みどりの生命♪たくましく

①子どもが運動の楽しさや健康の大切さを実感できる場の設定
②情報モラル教育の充実（意図的なメディアコントロール→主体的実践力へ）
③ヘルスプロモーションの理念を意識した教育活動の推進
（望ましい生活習慣・運動習慣の確立、自分の命は自分で守る　等）

集団　仲間

＜地域の願い＞　連携・協働　＜保護者の願い＞

＜地域の願い＞	＜保護者の願い＞
◇仲間と協力する児童生徒 ◇心身共に健やかな児童生徒	◇地域の活動に貢献できる児童生徒 ◇地域の「ひと・もの・こと」と関わる、つながる児童生徒